

「新型コロナ感染防止」が叫ばれる中、長野県日中をはじめ飯田日中協の事業などが軒並み中止に追い込まれています。こうした閉塞感打開策のひとつとして、飯田日中協では、満蒙開拓平和記念館の協力を得て東京新宿の「平和祈念展示資料館(総務省委託)」の下記イベントに視聴参加することとしました。

《戦後75年企画～秋のオンライン演劇公演》をみんなで「YouTubeで見よう」というものです。

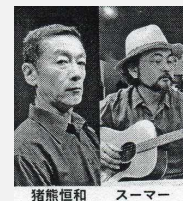
- ・ **オンライン環境にある方は、パソコンで各ご自宅・学校・職場などで …**
- ・ **お持ちでない方は、10月24日の視聴は、満蒙記念館のセミナールームで見られます。**

↓ 演劇公演プログラムの詳細は下記の通りです ↓

● 10月10日(土)14:00～(約45分) **亡き父の証言を朗読「戦争に奪われた青春～少年兵のシベリア抑留体験」**

- ・ 満洲で終戦を迎え、シベリアで約2年間の抑留生活をおくる。その体験を伝えるため、平和祈念展示資料館の語り部として活動された猪熊得郎さんの息子で俳優の猪熊恒和が、今は亡き父の体験をギターとバンジョーの生演奏とともに朗読で伝えます。

原案:猪熊得郎(「語り部お話し会」記録より)
出演:猪熊恒和(劇団燐光群)
演奏:スーマー(弾き語り)



● 10月17日(土)14:00～(約45分) **リーディング公演「和良村分村開拓団・苦渋の道」**

- ・ 開拓団として家族で満洲へ渡り、終戦後、過酷な引揚体験をした親子。当時7歳の少女だった玉田澄子さんの手記を、新国立劇場演劇研修所の宮田慶子所長による構成・演出で、同研修所を修了した俳優がリーディング形式で上演します。

原作:玉田澄子(労苦体験手記集『平和の礎』より)
構成・演出:宮田慶子(新国立劇場演劇研修所長)
出演:岡崎さつき(第9期終了)、川澄透子(第11期終了)
協力:新国立劇場演劇研修所



● 10月24日(土)14:00～(約45分) **朗読劇公演「生徒との約束をつらぬいて」** 満蒙開拓平和記念館視聴可 注1)

- ・ 長野県下伊那郡(東横林南信濃郷(根羽村ほか5か村)開拓団ともに満洲へ渡った教員による、満洲での生活と終戦後の悲惨な引揚体験の証言を、劇団俳優座の女優が朗読します。

原作:稲垣秀子(『下伊那の中の満洲聞き書き報告集9』より)
演出:岩崎加根子、平田朝音、山本順子(劇団俳優座)
協力:劇団俳優座



● 10月31日(土)14:00～(約45分) **一人芝居「フィリピンから孤児となった初恵を連れて」**

- ・ 終戦間際のフィリピンで、投降してアメリカ軍の捕虜となり、収容所で孤児たちの世話をしていた女性、逆境の中孤児となった少女を連れて故郷へ引き揚げる姿を力強く演じます。

原作:三橋真砂(ローズ・キャサティ)(労苦体験手記集『平和の礎』より)
出演:小林もと香(劇団キンダースペース)



注1) 10月24日(土)は、阿智村の「満蒙開拓平和記念館」のセミナールームでも見られます。(事前申し込み要/入場人員制限あり)

注2) パソコンで見られる方は、東京の平和祈念展示資料館のホームページのトップ画面から、視聴専用ページ(YouTube)にアクセスしてください。

注3) お問い合わせ/ご不明な点は、080-4440-2937飯田日中友好協会小林までお問い合わせ下さい。

注4) その他「平和祈念展示資料館」ホームページにより内容を事前に把握確認されるようお願いいたします。

